



日栄物産株式会社（卸売業）

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
今川 和久

国内東西を結び、食品の円滑な流通に貢献する

日栄物産は、第二次世界大戦後の食糧難にあった日本において、日本の伝統食品である醤油不足を救うため、アミノ酸を安定的に供給するという目的の基、1950年に創業されました。以来70余年の歴史の中で、アミノ酸関連の食品、つまり醤油・味噌を「日本の伝統食品」とであると同時に「芸術品」とであると捉え、それらの発展に寄与するべく活動をして参りました。現在東は東京、西は鹿児島に拠点を置き、まさに国内東西の流通を結びながら醸造メーカーを中心にお取引をさせて頂き、特に醤油・味噌を強みとして様々な食品を扱うようになりました。今後はさらに東へ、そして海外へと手を広げつつも、各地域との共生を意識し、その地域で雇用を創出し続けることで地域貢献を果たしていきたいと考えております。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2045年の売上高100億円実現に向け、全国展開を睨んだ組織再編を考慮しつつ、定期的なM&A（5～10年に1回以上）を実施しながら最終的には年率8%程度の成長を目指します。



課題

- ・醸造メーカーの廃業による販売ロス抑制
- ・人口減少、原材料費高騰、後継者不足への対応
- ・業容拡大と社員の高齢化に伴う新たな人材登用への対応
- ・社内システムにおけるIT化、DX化の推進

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・当社の強みであるアミノ酸液販売の全国展開
- ・グループ企業との連携
- ・特に醤油、味噌における海外販路の開拓
- ・醸造メーカー以外へのアプローチ
- ・アミノ酸液以外のつゆたれ、総菜の販売強化
- ・「のこぎりの商売」の実施

実施体制

- ・グループ企業と共にマトリックス営業を展開し、変化の激しい時流に対応するための組織体制を再構築する
- ・全国展開に向けて新たな拠点の立ち上げ
- ・海外販売パートナーシップを築き、ノウハウを取得していくための企業間交流や人材雇用の実施



本社社屋

- 本社所在地：東京都港区
- 事業概要：業務用食品販売及び卸売業
- 常時使用する従業員：20名
(2025年12月時点)
- 現在の売上高：22億円
(2025年12月期)
- 法人番号：4010001044768
- Web：<https://nichieibussan.jp>